

## 2020 年度

## 授業概要

科目名	義肢装具研究法Ⅱ			授業の種類	演習	講師名		
授業回数	15回	時間数	30時間 (1単位)	配当学年・時期	義肢装具士科4年制3年	後期	必修・選択	必修
〔授業の目的・ねらい〕								
義肢装具及び関連領域に関する研究を行うにあたり、文献調査、研究、発表及び論文作成の方法を学ぶ。特に研究テーマの探索に力点をおく。								
〔授業全体の内容の概要〕								
講義とグループワークに基づいたプレゼンテーションで構成する。								
〔講師の実務経験〕								
2006年4月～2010年1月共同義肢製作所、2015年～2016年3月に、有限会社AR-LXマネージメント スポーツ装具研究所、埼玉県総合リハビリテーションセンター、有限会社 ブレース・ジャパンにて義肢装具の採型・製作・適合業務に従事。2010年3月～2015年3月まで新潟医療福祉大学 医療技術学部 義肢装具自立支援学科において教鞭と研究業務に従事。								
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕								
研究の一連の流れを演習を通して、理解できる。								
回数	講義内容							
1	科目が イアンス・研究計画書・							
2	見積もり書提出・各種申請書作成							
3	講義：プレゼンテーション							
4	講義：プレゼンテーション							
5	講義： 論文「はじめに」の書き方							
6	講義： 論文「はじめに」の書き方							
7	講義： 論文「方法」の書き方							
8	講義： 論文「方法」の書き方							
9	講義： 論文「結果・考察」の書き方							
10	講義： 論文「結果・考察」の書き方							
11	レジュメの作成/プレゼンの準備							
12	レジュメの作成/プレゼンの準備							
13	レジュメの作成/プレゼンの準備							
14	レジュメの作成/プレゼンの準備							
15	レジュメの作成/プレゼンの準備							

## 【 準備学習・時間外学習 】

--

## 【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社

## 【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

進捗状況報告会の合計点により認定
------------------